



介護の魅力と価値を高めるのはあなたです

介護福祉経営士 ニュース KFK News

2022
1.31
No.91



新規利用登録は毎月25日締め、翌月の初めに利用案内はがきを発送します。



特集 変革期の介護業界の今を読む どのような視点で 2022年の介護経営に 取り組むべきか

CONTENTS

特集

変革期の介護業界の今を読む
どのような視点で
2022年の介護経営に
取り組むべきか

2

- 協会推薦図書のご案内
- 「登録アドバイザー」
制度のご案内

4

- 合格者の声

5

- 第6回「介護福祉のみらい」
作文コンクール
入選作品掲載

6

- 今月の「介護ビジョン」

7

- イベント紹介
- WEB説明会のご案内

8



一般社団法人
日本介護福祉経営人材
教育協会

お問い合わせ先

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会 事務局
☎ 03-3553-2896 <http://www.nkfk.jp>
制作:株式会社日本医療企画
編集・発行人:林 諄
〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目20番5号
S-GATE八丁堀9階

どのような視点で 2022年の介護経営に取り組むべきか

2021年の介護報酬改定では「感染症や災害に備える業務継続」や「科学的介護」といった介護経営上重要な意味を持つ要素が盛り込まれる結果となった。施行からある程度時間が経過した現在、介護現場ではどのような影響がでているのだろうか。本特集では介護報酬改定について、多くのコンサルティング実績を持つとともに、介護福祉経営士テキスト(株式会社日本医療企画発行)の著者でもある小濱道博氏(小濱介護経営事務所代表/一般社団法人日本介護経営研究協会専務理事(NKK))に介護現場の現状と、2022年度中に取り組むべき介護経営上のポイントについて伺った。



「やらなければいけない」からやるのではなく、 「なぜそれをやるべきなのか」を考える

今回の介護報酬改定では、「LIFE(科学的介護情報システム)への対応」「BCP(事業継続計画)の策定」を中心として「虐待防止対策」「感染症対策」「ハラスメント対策」「認知症基礎研修」など「やるべき宿題」がとても多い印象です。そのことをしっかりと認識しておき、いったん整理しておく必要があります。

特に「LIFE」や「BCP」については私が実施しているセミナーにも管理者クラスの参加者が増加しており、皆さんの

関心が高いことがうかがえます。

しかし、コンサルティングで見た現場の印象はまだまだ対応の途上であり、検討段階で足踏みをしている事業所も多いと感じています。

例えば、LIFEに関しては各種調査のデータ(図1)を見るとかなりの割合で登録が進んでいることがわかりますが、現在出ているフィードバックデータは暫定版であり、項目ごとの全国の集計値がわかる程度です。分析に活かすためにはまだ質も量も足りていません。そもそもLIFEは科学的介護推進体制加算と相関的に活用することを目的としたシステムであり、その上でほかの加算を載せていくことが本来の形

図1 LIFEの利用状況

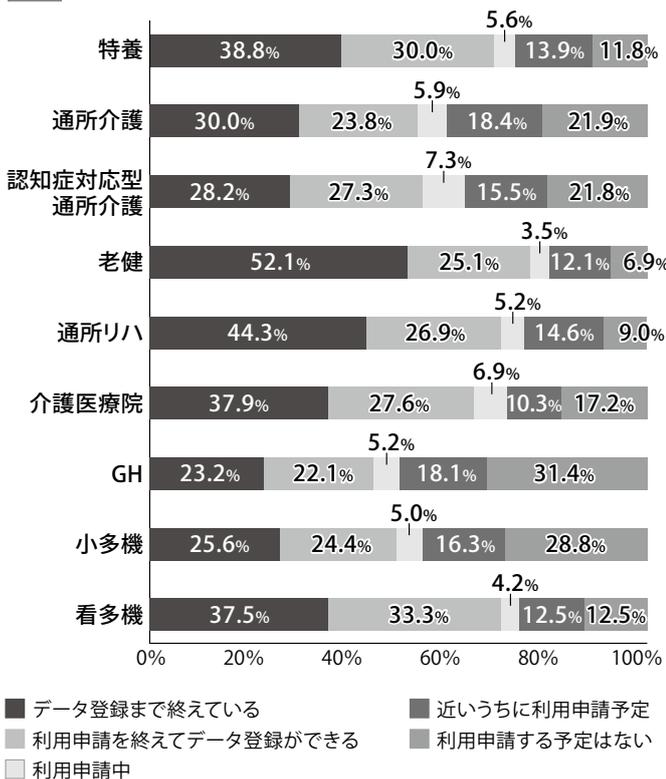
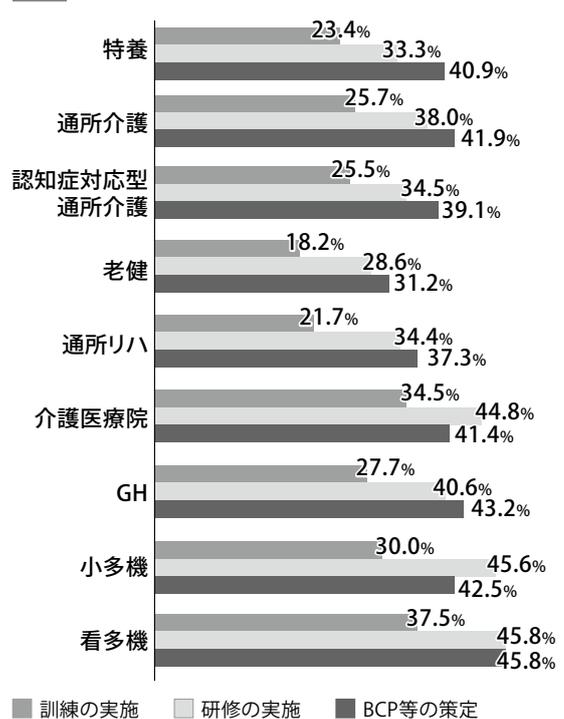


図2 業務継続に向けた取組みの対応状況



※図1・図2ともに独立行政法人福祉医療機構(WAM)による「2021年度介護報酬改定に関するアンケート(2021年11月)」のデータを元に作成

です。ですがその活用の方法が確立されていないために機能訓練加算などを単発で取得して終わってしまっているケースも少なくありません。しかしこれではLIFEを活用することにはつながらないのです。今の時代はリハビリテーションだけで評価する時代ではなく、他の要素も組み合わせて考えて行かなければなりません。

例えば、リハビリテーションの効果が出ていないという事実に対して、他の要素としてBMIに注目してみたいと思います。BMIの数値から低体重が判明→原因を探るために食事量を見ると嚥下能力に問題があり、平均より少ない→結果として低栄養により筋力が落ちリハビリの結果が出ていない、という因果関係を導き出すことができます。そして、こうした一連の流れを通して分析を行う要素がふくまれているものこそ科学的介護推進体制加算なのです。この視点に基づいたうえで機能訓練加算などを重ねていくとIADLなどさらにプラスの要素を読み取ることができ、利用者の状態をさらに深掘りして分析が行える仕組みになっているのです。こうした意味では今まで算定の低かった栄養・口腔関連の加算もLIFEを使った分析と組み合わせることで重要性が上がってくるため、今後算定数が増えていくと考えられます。よって、LIFEは今後の介護経営のキーになる要素と言っていいでしょう。私はLIFEを活用できる事業所とそうでない事業所は明らかに格差が広がっていくとみています。

私に関わっている施設でもすでに取り組みが始まっており、「LIFE委員会」を立ち上げたうえで正規のフィードバックデータが出てきたらすぐに対応できるよう準備を進めています。この委員会には介護職や看護職、歯科衛生士などの各職種の代表が入っているため、各職種の目線を取り入れてトータルで見れる仕組みづくりが行われています。

新しい取り組みをする際は負担ではなく メリットに目を向ける

BCPについては、昨年の秋口あたりまではどこの事業所もLIFEの対応で手いっぱいという雰囲気でしたが、ここに来て積極的に取り組む事業所が増えてきているように感じます(図2)。ただ、私が気になっているのは事業所によってBCP策定に対する意識の違いがあるように思われる点です。

特に懸念しているのはBCPの策定にあたって、他の事業所のBCPを流用しようとしているケースです。BCPはハザードマップなどを基に事業所が所在する地域の独自の特徴を考慮したうえで、組織の関係者全員で問題点や解決策を模索しながら策定しなければ運用できるレベルの計画を作り上げることはできません。さらに言えば、この作業には大変な手間と時間がかかります。私が現在BCPの

策定のお手伝いをさせていただいている法人の経過を参考にすれば、中規模な施設でも1年がかりの作業になると思います。つまり、経過措置を残り2年と計算すれば、今年から取り掛かり始めるつもりでいなければ、時間的に厳しくなってくると思います。加えて、策定のために必要な予算などを盛り込むのであれば、今年度中に策定計画を組み上げておく必要があるのです。

このようにBCP策定に関しては事業所の負担がとても多いように見えますが、メリットもあります。私の関わっているある法人では「BCP委員会」を立ち上げ策定を進めていますが、このメンバーを次世代の幹部候補で組織していますが、これはBCPを策定する際に次世代の人材に組織の全体像をつかんでほしいという狙いがあります。BCPの策定を人材育成のチャンスに活かしているわけです。また、BCPでは感染症や災害が実際に発生した場合に、最低限確保できた人員で何ができるかを想定しながら策定するわけですが、これが業務の効率化や簡素化といった要素と密接にかかわってきます。緊急時だけでなく平時の事業運営にも役立つ点は大きなメリットといえるでしょう。現在はこうしたBCP策定のプラスアルファのメリットをしっかりと活かしている事業所も増えてきています。

次回の改定に向けての下準備は 始まっている

2022年が始まりましたが、6月ごろからは介護保険法改正の審議が開始され、12月頃にはとりまとめ終わることでしょう。現在は介護職の処遇改善のための補助金なども準備されていますが、コロナ禍で大打撃を受けている社会保険財政の現状を鑑みれば、7月の参院選挙後は一気に引き締めがはじまる可能性も高いと考えられます。そうなれば次回の報酬改定はかなり厳しいものになることが予想されます。それも単純なマイナス改定ではなく、LIFEで蓄積した情報をエビデンスとして評価基準を定めた成功報酬型への移行も十分にあり得る話でしょう。つまり、お世話型だけの介護が完全に過去のものとなり、自立支援というテーマがより強調された介護がこれからのトレンドとなっていくはずで、したがって、今回の介護報酬改定で宿題となっているLIFEやBCPなどにしっかりと取り組んでおくことは、今後の介護業界で安定した経営を行うにあたって必ず役立つはずで、

そして、こうした時代でこそ必要とされるのが介護福祉経営士のマネジメント能力と情報処理能力でしょう。組織を正しく導きながら、正確な情報の取得し、分析し、活用する。大きく変わろうとしている介護業界の中で介護福祉経営士の皆さんが存分に活躍されることを期待しております。



介護経営白書 2021年度版

好評
発売中!



ポストコロナ時代の介護再構築 —— 今こそ問う変革期の経営戦略

コロナによって明らかにされた介護の実態を探り、
新しい時代に向けた介護経営のあり方を徹底検証!

ポストコロナ時代を見据えた財政や社会保障、政策の行方、介護教育、ケアの在り方、介護経営人材、業界団体の動向など、専門家、有識者の方々の見解を提示。新型コロナが明らかにした介護のさまざまな実態を探り、介護経営を多様な視点から概観し、新しい時代に求められる経営戦略を追究します。

- 編集委員：青木正人（株式会社ウエルビー代表取締役）
川淵孝一（東京医科歯科大学大学院教授）
- 企画・制作：ヘルスケア総合政策研究所
- 発行：日本医療企画
- 書籍体裁等：B5判、並製本、262ページ、12月6日発行
- 定価：4,400円（税込）

会員価格：
3,520円（税込）

※会員価格での購入をご希望の場合は協会ホームページ「推薦図書」の「正会員のご購入方法」をご確認ください。
「推薦図書」ページURL：<http://www.nkfk.jp/books.html>



目次

第1部 ポストコロナ時代の介護再構築 ——今こそ問う変革期の経営戦略

- 【序章】 特別座談会 ポストコロナ時代の介護経営
——不確実性の中の戦略と実践
- 第1章 ポストコロナ時代の財政と社会保障
- 第2章 介護分野における政策の行方
——人材確保の再構築と展望
- 第3章 介護事業者に求められる選択と集中
——LIFE導入による新戦略
- 第4章 変革期における介護教育の考察
- 第5章 時代のケアの在り方を問う
——支援を通して見えてきたもの
- 第6章 危機の時代をリードする戦略を！
——lead（先導）とread（時代の流れを読む）
- 第7章 業界団体がめざすポストコロナ時代の介護

第2部 介護経営の動向と展望

——コロナを乗り越え、新たな地点をめざす

- 第1章 介護の市場価値の考察
- 第2章 人材育成の潮流と今後の動向
- 第3章 情報と技術を融合させた介護の進化を読み解く
- 第4章 次のステージへ向かう介護経営

資料編 介護事業関連データ集

- 1) 都道府県・市区町村別データ
- 2) 介護保険主要サービス別データ
- 3) 法人格別データ
- 4) 居住系サービス別データ



「登録アドバイザー」
制度のご案内



株式会社日本医療企画

株式会社日本医療企画が運営するヘルスケアマネジメントの情報サイト「ヘルスケア・マネジメント.com」にて「登録アドバイザー」制度を開始しました。医療経営士、介護福祉経営士、栄養経営士の皆様にサイト上で「登録アドバイザー」にご登録いただくと、福祉施設・企業等がその情報を自由に閲覧・検索できるシステムです。経営士の方であればどなたでも無料で登録が可能となっております。

困りごとを抱える福祉施設・企業等と今大活躍中の経営士とをつなぐ場となっておりますので、皆様の活動の場を広げるきっかけとしてぜひご活用ください。

HC ヘルスケア・マネジメント.com

<https://healthcare-mgt.com/adviser-list/about-adviser/>

■お問い合わせ：ヘルスケア・マネジメント.com事務局
(株式会社日本医療企画内 Tel:03-3553-2863)



▲詳細・登録はこちら

より良い職場環境の構築のためにマネジメント力を生かす

越田 聡 ●こしだ・さとし

医療法人社団 豊生会 介護事業部 統括課長
介護福祉経営士2級/介護支援専門員

医療法人社団豊生会にて介護事業部の統括課長を務めています。約25年間介護畑一筋で働き続けてきました。デイサービスが最も長いですが、それ以外にも有料老人ホーム、介護老人保健施設などでの勤務経験があります。2021年6月まではデイサービスの管理者と、法人内にある4つのデイサービスの統括を担当していましたが、7月に介護事業部の本部へ異動となりました。介護事業部ではグループホーム、居宅介護支援事業所、デイサービス、訪問介護などの各種サービスなどの運営管理、人材育成などに携わっています。

今回、介護福祉経営士について知ったのは研修の案内が来たことがきっかけです。ちょうど私が介護事業部に異動したタイミングであったこともあり、事業所運営や人材育成について学ぶことのできる良い機会だと感じました。また、当法人では新年度に経営理念や基本方針のもとに部署目標と予算目標を立案するのですが、そのためには利用者サービス、業務改善、人材育成、事業運営といった各種の視点にもとづいて検討することや前年度の予算分析を行うなど、幅広い知識や視野をもって取り組むことが求められます。介護福祉経営士を目指すことでそうした部分も学ぶことができるのではないかと考えたことも取得を決めた理由の一つです。

研修では基本的にZoomを使用していたため、研修後に復習をすることを心がけました。また研修内容が試験対策用にポイントを絞ったものであったため、どこを重点的に学習すればよいかのわかりやすかったのも良かったと思います。

加えて私自身に実務経験があったこと、介護支援専

門員の資格を所持していたため、自分の知識を学習内容とがリンクしている部分が多かったことも合格につながったポイントの一つだと思います。

ただ、制度の仕組みなどについては普段仕事でかかわっているため、ある程度スムーズに学習が進みましたが、社会福祉の歴史の部分については覚えることが多くとても苦戦しました。

実際に資格を取得してみて気づいたのは、リーダーとして職場環境をマネジメントしていくことの重要性です。安定した経営を行い、職員が意欲ややりがいを感じられる職場環境を整えていくことができれば、良質なサービスの提供につながり、必然的に利用者には選ばれる事業所になっていくと考えています。そのためにはまず、現場にしっかりとビジョンや目標を伝えられる仕組みづくりに取り組んでいきたいと思っています。

今後は、私自身が現場を管理し、運営する立場になったこともあり、経営的な視点や、リスクマネジメントやコンプライアンスの部分も重視しつつ、人材育成や介護サービスの質の向上を目指していきます。また、2022年に新規事業としてデイサービスの立ち上げを予定しており、そういった場面でこそ介護福祉経営士は非常に大きな役割を果たすことができると考えています。特に今回は地域と共に成長できるデイサービスを目標としているため、マーケティングや広報活動、新たな地域ニーズの掘り起こしや介護保険外の新しいサービスの創出といった事柄にさらに活発に取り組んでいく必要があります。その際には、今回学んだことをしっかりと活かしていきたいと思っています。

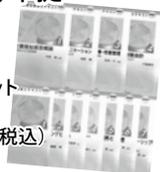
介護福祉経営士テキストのご案内

介護福祉経営士テキストシリーズは、「介護福祉経営士」の試験科目に対応しています。

いまなら

「介護福祉経営士2級資格認定試験対策 — 合格サポートブック —」がもらえる!!

介護福祉経営士テキストのご案内

介護福祉経営士
1級試験 準拠実践編
全11巻セット
特別価格:
26,190円(税込)介護福祉経営士
2級試験 準拠基礎編
全10巻セット
特別価格:
24,100円(税込)

「合格サポートブック」とは

- 「介護福祉経営士テキスト」基礎編(10巻)各巻の重要ポイントの解説を掲載
 - 予想問題を掲載
 - 第1回「介護福祉経営士2級」資格認定試験で実際に出題された問題を一部掲載。
- ※解説は(株)日本医療企画によるものです。

*株式会社日本医療企画へ直接お申し込みされた場合の価格となります。

テキストのお申し込み、お問い合わせは株式会社日本医療企画ホームページへ
▶<http://www.jmp.co.jp/>



第6回「介護福祉の未来」作文コンクール 入選作品掲載

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会は、将来を担う中学生、高校生に、介護や福祉の大切さを知り、未来について考え発表する機会をもってもらうことを目的として、第6回「介護福祉の未来」作文コンクールを実施しました。全国より応募総数621編の作品が寄せられ、黒澤貞夫審査委員長(日本生活支援学会会長/浦和大学名誉教授)のもと、厳正な審査を行いました。以下に入選作品を掲載いたします。

佳作

「認知症ときっかけ」



いまに みずき
今谷 瑞希さん(学校法人平松学園大分東明高等学校 3年)

私は、二十五日間、最後の実習に行った。実習は介護過程の展開で、きちんとアセスメントできるか不安だった。

実習が始まり、利用者さんが決定した。担当の利用者さんは軽度認知症の方で、物忘れや記憶障害があった。Aさんに質問すると、答えてくださるが、徐々に話がループしていることに気づき、詳しく話を聴くことができなかった。そのことで課題が終わらないこともあるが、一番不安だったことは、利用者さんと信頼関係が作れず、Aさんのことを知ることができないことだった。何か方法がないか考えていた時、職員さんからは、「その人の話をよく聴き、聴いてほしい事を見つけて、きっかけを作ってあげたら信頼関係を作れると思うよ」と教えていただいた。それをふまえて私は、Aさんとの会話で、いつも娘さんの話になることに気づき、娘さんのことを聞いてみることにした。

「娘さんはどんな人なんですか」と聞くと、Aさんの表情が笑顔になり、「娘は本当に誰とでも仲良くなれて、何でもできちゃうのよ」と話し始めた。そこから、娘さんの昔話や、家族旅行の話などのお話を聴いた。話をしている時のAさんは、認知症とは思えない程、穏やかで、時には泣いてお話をしてくださった。私は昔話や自分の大切な人との思い出は残るんだと思って感動し

た。しかし、コミュニケーションの時間が少しずつ減り、Aさんと過ごす時間も減った。Aさんは、私のことを覚えていてくれるのかなと、考えながら一日が過ぎていった。

ある日、コミュニケーションの時間をいただいた。私は不安な気持ちだったが、久しぶりのAさんとの交流は楽しみで早歩きでAさんの所へ向かった。部屋に着くと、Aさんはベッドに座っている。Aさんと私は目が合った。「瑞希ちゃん、待ってたよ」と言ってくれた。私のことを覚えてくれていてとても嬉しかった。私もAさんと話そうとした時、「瑞希ちゃんが勉強頑張ってたから、私も次は何を話そうかずっと考えてたよ」と言っていた。軽度の認知症であっても、最初の頃は忘れられていたけれど、人に覚えてもらって、頑張りを応援されるのはとても嬉しいことだと思った。

実習最終日、利用者さんや職員さんにあいさつをして、Aさんの所へ向かった。部屋に入ると、少し泣きながら「お疲れ様でしたね。本当に、本当にありがとうございました」と手を握った。私も我慢できずに泣いてしまった。とてもやりがいのある仕事だと思った。

私は、人と関わる上で、話を聞くなどして利用者さんの心や身体を支えられるような介護福祉士になりたい。

審査委員長のコメント

実習から学んだことをきちんと消化して、水準以上の文章で書かれていると思います。前半は文章が固いかとも思いましたが、後半よくまとまっていました。

受賞者からの コメント

今回、学校法人平松学園 大分東明高等学校からは3名の方が受賞されました。受賞者の皆さんのコメントをご紹介します。



左から森一佳さん、松本蒼空さん、今谷瑞希さん

佳作

もり いちか
2年 森一佳さん

私の書いた作文が入賞するとは思わず、驚きと嬉しさでいっぱいです。来年には、高校最後の5週間の介護実習が行われます。その時に、“実習生だからできること”を模索しながら、充実した介護実習が送れるように頑張りたいです。

優秀賞

まつもと かなた
1年 松本蒼空さん

今回、私が介護実習で学んだことについて書いた作文が優秀賞をいただき、とても嬉しいです。これから、ボランティア活動や介護実習などを通して、多くの方々との出会いがあります。その出会いを大切に、高校3年間充実した学校生活を送れるように頑張りたいです。

佳作

いまたに みずき
3年 今谷瑞希さん

3年生最後の介護実習についての作文が入賞し、とても嬉しいです。また、この作文を書くことができたきっかけをくださった利用者様そして施設の職員さんにとっても感謝をしています。私は来年度から福祉現場で働きます。小さなことから幸せが見つけれられるような介護福祉士になれるように頑張りたいです。

地域介護経営 — Care Vision —

地域のニーズをすくい上げ
地域から超高齢社会を支えていくための
視点を具体的事例とともに掲載

介護ビジョン

今月の

第1特集

介護だけにとどまらない！ 社会課題解決に挑戦

地域共生社会や重層的支援など、さまざまな言葉が行きかう昨今。

介護事業のみならず、地域にある社会課題解決に取り組んでいる介護事業者も少なからず存在する。

介護事業者だから「介護一辺倒」で良いのか……あらためて問い直す。

序文

利用者の生活を俯瞰すると介護だけでは解決できない問題がさまざまある

解説

高齢者、地域ネットワーク、専門職が日常的につながる都市型の見守りネットワークを構築

澤登久雄(おた高齢者見守りネットワーク 発起人)

事例1

[交通弱者へのサービス]

デイサービス送迎車の相乗りで交通弱者が気軽に外出可能に
株式会社エムダブルエス日高

事例2

[地域住民の集いの場]

地域住民から100年愛されるスペースづくりをめざす
社会福祉法人芳洋会 サンライズ・サーカス

事例3

[住まいの支援]

住み慣れたまちで暮らし続けるために住まいと住まい方をサポート
社会福祉法人悠々会

事例4

[人材不足解消]

介護人材不足解消に向けて人材派遣・紹介業をスタート
石川ヘルスケアグループ株式会社友愛

提言

地域にある課題を介護という場・ツールでサポートする
橋本康太(有限会社ケンコウ設備取締役/一般社団法人あみだず代表理事)

2022年2月号
(2022年
1月20日発売)



詳しくは [介護ビジョン](#) [検索](#)

- 毎月20日発行
- 定価: 1,320円(税込)
- 定期購読料: 15,840円(税込)
- ※ 会員価格は12,672円(税込)

第2特集

デイサービス戦国時代 “特化型”で生き残りをかける

関東支部

石井先生と語ろう♪診療報酬改定カフェ —2022年度改定のポイント

2022年度診療報酬改定は新興感染症への対応を含めた感染症対策をはじめ、働き方改革、入院や外来の再編、在宅医療の強化など、テーマが多岐にわたっている。診療報酬改定カフェでは、中医協等の議論を踏まえながら改定のポイントについて話していく。

- 日時：2022年2月17日
2022年3月17日 第3木曜日 17:30～18:30
- 講師：石井富美氏（多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長）
- 開催方法：オンライン（Zoom）によるライブ配信
- 参加費：会員：各回1,000円
一般：各回2,000円 ※税込

▼お申し込みはこちら



お問い合わせ 日本医療経営実践協会 関東支部 事務局
TEL:03-3553-2885

関西支部

すぐに使える！現場で役立つ！ 栄養士のためのスキルアップセミナー2022

地域包括ケアにおける栄養士の役割と食支援
～アフターコロナ・ウィズコロナ時代に求められること～

講演1 医師の視点から～急性期から在宅、そして社会につながる～ 栄養士の役割と存在意義を考える

講師：犬飼道雄氏（社会福祉法人恩賜財団済生会 支部岡山県済生会
岡山済生会総合病院 内科主任医長）

講演2 薬剤師の視点から 在宅医療を支える栄養士と薬局薬剤師の取り組み

講師：伊藤陽子氏（株式会社サエラ 管理薬剤師・サエラ薬局 梅田東店 店長）

※テーマ等は都合により変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

- 日時：2022年2月26日（土）13:30～16:30
- 開催方法：会場およびリモート
- 会場：本町第2ビル 2階セミナールーム（大阪府大阪市中央区本町2-2-5）
- 定員：会場▶30名（先着順）、リモート▶100名
- 受講料：協会会員 4,000円
「ヘルスケア・レストラン」定期購読者 4,000円
大阪府栄養士会会員 4,000円、一般 5,000円
学生 2,500円
※税込 ※栄養士ダイアリー（2022年版）付き

▼お申し込みはこちら



お問い合わせ 株式会社日本医療企画 関西支社
TEL:06-7660-1761

株式会社日本医療企画

“イチ”からわかる 病院経営オンライン塾

- 【第1回】2021年10月16日（土）※アーカイブ受講可
病院経営を取り巻く環境を学ぶ
- 【第2回】2021年11月20日（土）※アーカイブ受講可
病院の外部環境分析を学ぶ
- 【第3回】2021年12月18日（土）※アーカイブ受講可
病院の内部環境分析を学ぶ
- 【第4回】2022年1月15日（土）※アーカイブ受講可
病院経営戦略の策定と実行を学ぶ
- 【第5回】2022年2月19日（土）
病院経営の改善手法を学ぶ

14:00～16:00
講義90分+
ディスカッション

- 日時：古株靖久氏（生命科学修士、経営学修士、医療経営士2級、
介護福祉経営士2級）
- 開催方法：オンライン
- 受講料：各回2,000円 ※税込

▼お申し込みはこちら



お問い合わせ 株式会社日本医療企画 関西支社
TEL:06-7660-1761

一般社団法人日本医療経営実践協会

令和4年新春特別講演会

「7000人の子の命を救った心臓外科医が教える仕事の流儀」著者の高橋幸宏氏（榊原記念病院副院長、医学博士）が、「私の仕事術」をテーマに講演します。

- 配信期間：2022年2月1日（火）～2月28日（月）
- 講演：高橋幸宏氏（榊原記念病院副院長、医学博士）
- 参加費：無料

※医療経営士には主催者より視聴用アドレスが送付されます。
※医療経営士以外の方はお申し込みが必要です。

▼お申し込みはこちら



お問い合わせ 一般社団法人日本医療経営実践協会
TEL:03-3553-2906

介護福祉経営士 WEB説明会のご案内

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会では、「介護福祉経営士」資格や認定試験に関するWEB上での説明会を行っています。

これまで、当協会では介護福祉経営士の受験を検討する法人などを直接訪問し「出前説明会」を開催してきましたが、今後はWEBも活用しながら介護福祉経営士の普及に努めてまいります。

「介護福祉経営士」について、資格取得のメリットや勉強方法などさまざまな情報を距離・場所の制約なく入手していただける機会となりますので、ぜひご利用ください。

お申し込みは当協会ホームページ（<http://www.nkfk.jp/demae.html>）より承っております。

